



2020 年 4 月 8 日

新型コロナウイルス感染症の対応について

日頃からヘリウムの効率的利用にご協力いただきありがとうございます。極低温科学センターでは、新型コロナウイルス感染症の学内構成員への感染に伴い、東北大学BCPに準じた対応策を検討してまいりました。その結果、液体ヘリウム供給に関して下記のような対応をさせていただきますのでお知らせいたします。

大学BCP レベル3の場合：極低温科学センター共同機器利用停止

大学BCP レベル4の場合：液体ヘリウム供給原則停止

レベル4が発令されることが判明した時点で、液体ヘリウム容器の回収に参りますので、研究室担当者の方は、その準備をしておいてください。当面、ヘリウムガス回収機能は維持しますが、装置内に残った液体ヘリウムはなるべく早く蒸発させるようお願いいたします。

今回の停止期間がいつまで続くかは、学内の状況によって変わります。停止期間中は、夏季・冬季休暇の前に行っている保冷のための供給は行いません。ご了承下さい。新たにBCPレベル引き下げが発表され、危険度が下がったと判断しましたら、供給の再開をお知らせいたします。

センター問い合わせ先

片平・星陵地区（内 2807）helium@imr.tohoku.ac.jp

青葉山地区（内 6478）helium@mail.cls.tohoku.ac.jp